

2019 年度尾畑ゼミ選考について（2019 年 4 月 2 日版）

2019 年度の尾畑ゼミの選考は、Java についての基礎的な試験と面接により行います。

第 1 次選考 3 月 28 日（木） 応募者なし

第 2 次選考 4 月 1 日（月） 実施済

3 次選考を希望する場合には、志望動機を添えて、hiroshi@obata.misc.hit-u.ac.jp にメールにて申し込んでください。

第 3 次選考 4 月 3 日（水）

11 時までには第 1 講義棟 1 階 101 教室にお集まりください。（当初尾畑研究室としておりましたが 3 次選考受験者が増えたため教室を予約いたしました。）

Java 筆記試験 11 時 5 分より 11 時 45 分 第 1 講義棟 1 階 101 教室

面接試験 13 時 20 分より 磯野研究館 3 階 302 尾畑研究室

面接はひとりひとり行います。筆記試験のさいに午後の面接スケジュールを発表します。

尾畑とともに、尾畑ゼミの 4 年生の一部がいっしょに面接します。

副ゼミ選考 4 月 4 日（木）

11 時までには磯野研究館 3 階 302 尾畑研究室にお集まりください。

Java 筆記試験 11 時 5 分より 11 時 45 分 磯野研究館 3 階 302 尾畑研究室

筆記試験に引き続き面接を行うことを予定しておりますが、志望者が複数の場合は、午後から面接を行うこととし、筆記試験時に、面接の時間を伝達します。

筆記試験について

Java によるプログラミングについての基礎的問題

いままでまったく Java を勉強したことがないひと、以下の範囲を勉強すれば十分に試験に対応できます。たとえ短期間でも勉強すればそれなりの効果があります。短い間でも最大限の努力をすることが重要です。たとえ筆記試験の成績が悪くてもそれだけで落ちることはありません。

試験の範囲

1. JDK のインストール、環境変数の設定
2. Java プログラムの基本構造 “Hello, World” の表示
3. 変数の宣言、データ型、変数の初期化、変数の上書き
4. オペランド（リテラル、変数）
5. 式の評価
6. 算術演算子（+、-、*、/、%）
7. 文字列結合演算子（+）
8. 代入演算子（=、+=、-=、等）

9. インクリメント演算子、デクリメント演算子 (++, --)

10. 型の変換

11. 条件分岐 (if 文 と条件式)

12. 関係演算子 (==, !=, >, <, >=, <=)

13. 繰り返し (while 文 , for 文)

14. ブロック と 変数のスコープ

* <http://bluej.org/> から BlueJ をダウンロードしてインストールするとエディタもついており、簡単にプログラムを作成して実行することができます。

Java の既修者向けに、より高度な問題も出題しますが、Java 初心者は、その高度な問題に解答する必要はありません。

1 次選考と 2 次選考では、別の問題を用意します。

試験の準備について

一番のおすすめは、以下の本を買って、0 章から第 3 章をよく勉強することです。Java を実際にインストールして、章末の練習問題を実際にやってみることをお勧めします。上に書いた試験の範囲も、「スッキリわかる Java 入門」の 0 章、1 章、2 章、3 章ですべてカバーされています。

中山 清喬, 国本 大悟「スッキリわかる Java 入門」第 2 版、インプレス- 2014。(2,808 円)

この本は、尾畑ゼミにはいってからテキストとして利用します。

まだゼミにはいれるかどうか分からないうちにゼミのテキストを買いたくないというひとは、たとえば以下のようなインターネットサイトを使って勉強していただいてもけっこうです。

Java 入門

<http://www.javadrive.jp/start/>

Java の道

<http://www.javaroad.jp/index.htm>

一番簡単な Java 入門

<http://nobuo-create.net/category/java-beginner/>